



報道関係者各位

平成27年 5月 1日

【照会先】

栃木労働局職業安定部職業安定課

課長 北村 順子

課長補佐 金田 宏由

(電話) 028-610-3555

(FAX) 028-637-8609

平成27年3月新規学校卒業者の求人・求職・就職内定状況(平成27年3月末現在)

就職内定率は大卒94.0%、高卒99.5%ともに前年同期を上回る

栃木労働局は、平成27年3月末現在における来春の新規学校卒業者の求人・求職・就職内定状況を取りまとめました。

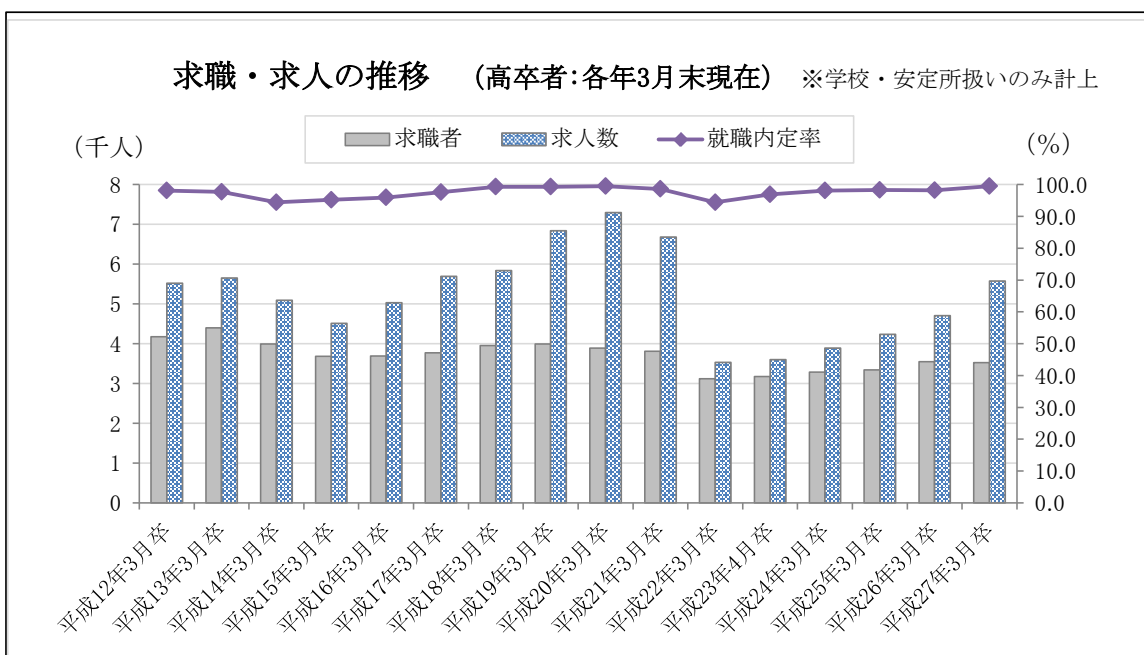
〈平成27年3月内容分〉

1 大学等新卒者について

- ① 大学の就職内定率は94.0%で、前年同期を4.8ポイント上回った。
- ② 短期大学の就職内定率は94.1%で、前年同期を1.6ポイント上回った。
- ③ 求人数は4,787人で、前年同期と比べ1.9%増加した。

2 高校新卒者について

- ① 就職内定率は99.5%で、前年同期を1.3ポイント上回った。
- ② 求人数は5,573人で、前年同期と比べ18.5%増加した。
- ③ 求職者数は3,522人で、前年同期に比べ0.7%減少した。
- ④ 求人倍率は1.58倍となり、前年同期を0.25ポイント上回った。



(参考)

- 1 平成27年3月高校新卒者の選考・内定開始時期は、平成26年9月16日以降と定められている。
- 2 平成27年3月大学等新卒者の正式な内定開始期日は、平成26年10月1日以降と定められている。
- 3 栃木局における「大学等就職内定状況に関する調査」は、大学等のご協力により県内の大学8校、短大6校を対象に把握した数字を取りまとめたものである。
 ※なお、厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」は、抽出した学生についてヒアリングで把握した結果であり、栃木労働局で行っている調査とは調査方法が異なるため、それぞれの数値を直接比較することはできないものである。

平成27年3月 新規学卒者の求人・求職・就職状況
(各年3月末現在)

大学・短大・高専・専修 (注)安定所で受理した求人のみ計上

栃木労働局職業安定部職業安定課

卒業年	求人数		就職内定率(大学)		就職内定率(短大)	
	(人)	対前年比	(%)	対前年比	(%)	対前年比
平成12年3月卒	2,860	△ 35.7	86.7	△ 1.0	73.3	△ 7.7
平成13年3月卒	4,442	55.3	90.7	4.0	84.0	10.7
平成14年3月卒	4,025	△ 9.4	89.3	△ 1.4	90.0	6.0
平成15年3月卒	3,639	△ 9.6	88.3	△ 1.0	89.7	△ 0.3
平成16年3月卒	3,307	△ 9.1	91.2	2.9	90.3	0.6
平成17年3月卒	3,817	15.4	87.5	△ 3.7	93.8	3.5
平成18年3月卒	4,988	30.7	91.4	3.9	95.2	1.4
平成19年3月卒	4,839	△ 3.0	94.0	2.6	91.7	△ 3.5
平成20年3月卒	4,251	△ 12.2	95.2	1.2	95.3	3.6
平成21年3月卒	3,911	△ 8.0	90.9	△ 4.3	87.9	△ 7.4
平成22年3月卒	1,908	△ 51.2	85.7	△ 5.2	83.8	△ 4.1
平成23年3月卒	2,469	29.4	86.7	1.0	88.4	4.6
平成24年3月卒	3,480	40.9	88.2	1.5	92.1	3.7
平成25年3月卒	4,747	36.4	89.7	1.5	93.5	1.4
平成26年3月卒	4,697	△ 1.1	89.2	△ 0.5	92.5	△ 1.0
平成27年3月卒	4,787	1.9	94.0	4.8	94.1	1.6

高等学校 (注)学校・安定所扱いのみ計上

卒業年	求人数		求職者		就職内定者		就職内定率		求人倍率	
	(人)	対前年比	(人)	対前年比	(人)	対前年比	(%)	対前年比	(倍)	対前年比
平成12年3月卒	5,518	△ 22.2	4,177	△ 17.6	4,099	△ 17.7	98.1	△ 0.1	1.32	△ 0.08
平成13年3月卒	5,647	2.3	4,401	5.4	4,300	4.9	97.7	△ 0.4	1.28	△ 0.04
平成14年3月卒	5,088	△ 9.9	3,991	△ 9.3	3,767	△ 12.4	94.4	△ 3.3	1.27	△ 0.01
平成15年3月卒	4,510	△ 11.4	3,687	△ 7.6	3,509	△ 6.8	95.2	0.8	1.22	△ 0.05
平成16年3月卒	5,024	11.4	3,689	0.1	3,536	0.8	95.9	0.7	1.36	0.14
平成17年3月卒	5,690	13.3	3,773	2.3	3,684	4.2	97.6	1.7	1.51	0.15
平成18年3月卒	5,831	2.5	3,954	4.8	3,926	6.6	99.3	1.7	1.47	△ 0.04
平成19年3月卒	6,834	17.2	3,995	1.0	3,966	1.0	99.3	0.0	1.71	0.24
平成20年3月卒	7,293	6.7	3,888	△ 2.6	3,868	△ 2.5	99.5	0.2	1.88	0.17
平成21年3月卒	6,676	△ 8.5	3,808	△ 2.1	3,755	△ 2.9	98.6	△ 0.9	1.75	△ 0.13
平成22年3月卒	3,527	△ 47.2	3,123	△ 18.0	2,949	△ 21.5	94.4	△ 4.2	1.13	△ 0.62
平成23年3月卒	3,596	2.0	3,177	1.7	3,080	4.4	96.9	2.5	1.13	0.00
平成24年3月卒	3,884	8.0	3,286	3.4	3,225	4.7	98.1	1.2	1.18	0.05
平成25年3月卒	4,230	8.9	3,344	1.8	3,288	2.0	98.3	0.2	1.26	0.08
平成26年3月卒	4,703	11.2	3,546	6.0	3,481	5.9	98.2	△ 0.1	1.33	0.07
平成27年3月卒	5,573	18.5	3,522	△ 0.7	3,504	0.7	99.5	1.3	1.58	0.25

平成27年3月新規高卒者に係る求人受理状況

産業別

産業別		年度	求人数		前年差	前年比 (%)
			平成26年 3月末現在	平成27年 3月末現在		
産業別	D 建設業 (06~08)		612	788	176	28.8
	E 製造業 (09~32)		1,708	2,079	371	21.7
	H 運輸業, 郵便業 (42~49)		137	208	71	51.8
	I 卸売業, 小売業 (50~61)		467	521	54	11.6
	K 不動産業, 物品賃貸業 (68~70)		18	37	19	105.6
	M 宿泊業, 飲食サービス業 (75~77)		367	402	35	9.5
	N 生活関連サービス業, 娯楽業 (78~80)		332	359	27	8.1
	P 医療, 福祉 (83~85)		625	680	55	8.8
	R サービス業(他に分類されないもの) (88~96)		225	273	48	21.3
	上記以外の産業		212	226	14	6.6
合計			4,703	5,573	870	18.5

職業別

職業別		年度	求人数		前年差	前年比 (%)
			平成26年 3月末現在	平成27年 3月末現在		
職業別	A, B 管理、専門的・技術的職業		482	613	131	27.2
	C 事務的職業		324	365	41	12.7
	D 販売の職業		291	311	20	6.9
	E サービスの職業		1,255	1,307	52	4.1
	H 生産工程の職業		1,578	1,942	364	23.1
	J 建設・採掘の職業		525	700	175	33.3
	上記以外の職業		248	335	87	35.1
合計			4,703	5,573	870	18.5

規模別

規模別		年度	求人数		前年差	前年比 (%)
			平成26年 3月末現在	平成27年 3月末現在		
規模別	29人以下		1,344	1,555	211	15.7
	30~99人		1,602	1,897	295	18.4
	100~299人		1,023	1,187	164	16.0
	300~499人		330	453	123	37.3
	500~999人		153	202	49	32.0
	1,000人以上		251	279	28	11.2
合計			4,703	5,573	870	18.5

H26年3月新規学卒者の求人・求職・就職状況 (各年6月末現在・最終版)

大学・短大・高専・専修

(安定所で受理した求人のみ計上)

栃木労働局職業安定部職業安定課

卒業年	求人数		就職内定率(大学)		就職内定率(短大)	
	(人)	対前年比	(%)	対前年比	(%)	対前年比
平成12年3月卒	2,860	△ 35.7	86.7	△ 1.0	73.3	△ 7.7
平成13年3月卒	4,442	55.3	90.7	4.0	84.0	10.7
平成14年3月卒	4,025	△ 9.4	89.3	△ 1.4	90.0	6.0
平成15年3月卒	3,639	△ 9.6	88.3	△ 1.0	89.7	△ 0.3
平成16年3月卒	3,307	△ 9.1	91.2	2.9	90.3	0.6
平成17年3月卒	3,817	15.4	87.5	△ 3.7	93.8	3.5
平成18年3月卒	4,988	30.7	91.4	3.9	95.2	1.4
平成19年3月卒	4,839	△ 3.0	94.0	2.6	91.7	△ 3.5
平成20年3月卒	4,251	△ 12.2	95.2	1.2	95.3	3.6
平成21年3月卒	3,911	△ 8.0	90.9	△ 4.3	87.9	△ 7.4
平成22年3月卒	1,908	△ 51.2	85.7	△ 5.2	83.8	△ 4.1
平成23年3月卒	2,469	29.4	86.7	1.0	88.4	4.6
平成24年3月卒	3,480	40.9	88.2	1.5	92.1	3.7
平成25年3月卒	4,747	36.4	89.7	1.5	93.5	1.4
平成26年3月卒	4,697	△ 1.1	89.2	△ 0.5	92.5	△ 1.0

※大学・短大・高専・専修:3月末最終版

高等学校 (学校・安定所扱いのみ計上)

卒業年	求人数		求職者		就職内定者		就職内定率		求人倍率	
	(人)	対前年比	(人)	対前年比	(人)	対前年比	(%)	対前年比 ²⁾	(倍)	対前年比 ²⁾
平成12年3月卒	5,518	△ 22.2	4,165	△ 17.7	4,101	△ 17.7	98.5	0.0	1.32	△ 0.08
平成13年3月卒	5,647	2.3	4,395	5.5	4,304	5.0	97.9	△ 0.6	1.28	△ 0.04
平成14年3月卒	5,088	△ 9.9	3,933	△ 10.5	3,771	△ 12.4	95.9	△ 2.0	1.29	0.01
平成15年3月卒	4,510	△ 11.4	3,679	△ 6.5	3,517	△ 6.7	95.6	△ 0.3	1.23	△ 0.06
平成16年3月卒	5,023	11.4	3,689	0.3	3,543	0.7	96.0	0.4	1.36	0.13
平成17年3月卒	5,690	13.3	3,774	2.3	3,686	4.0	97.7	1.7	1.51	0.15
平成18年3月卒	5,831	2.5	3,953	4.7	3,928	6.6	99.4	1.7	1.48	△ 0.03
平成19年3月卒	6,834	17.2	3,990	0.9	3,967	1.0	99.4	0.0	1.71	0.23
平成20年3月卒	7,293	6.7	3,888	△ 2.6	3,869	△ 2.5	99.5	0.1	1.88	0.17
平成21年3月卒	6,676	△ 8.5	3,787	△ 2.6	3,752	△ 3.0	99.1	△ 0.4	1.76	△ 0.12
平成22年3月卒	3,529	△ 47.1	3,028	△ 20.0	2,968	△ 20.9	98.0	△ 1.1	1.17	△ 0.59
平成23年3月卒	3,596	1.9	3,138	3.6	3,101	4.5	98.8	0.8	1.15	△ 0.02
平成24年3月卒	3,884	8.0	3,273	4.3	3,249	4.8	99.3	0.5	1.19	0.04
平成25年3月卒	4,231	8.9	3,332	1.8	3,302	1.6	99.1	△ 0.2	1.27	0.08
平成26年3月卒	4,704	11.2	3,542	6.3	3,493	5.8	98.6	△ 0.5	1.33	0.06



未内定就活生への集中支援2015の取組状況

未内定の学生・生徒が1人でも多く卒業までに就職できるよう、平成27年1月21日から3月末までを集中支援期間とし、「未内定就活生への集中支援2015」を実施し、学校等の協力を得て新卒応援ハローワークやハローワークへの未内定者の誘導、学卒ジョブサポーター等による電話等での来所の呼びかけ・来所者への個別支援、ミニ面接会の集中開催などを実施しました。

栃木労働局の主な取組

未内定の学生・生徒に「就職をあきらめさせない」ための個別支援の徹底

◎県内学卒ジョブサポーターの取扱い件数 【実績（1月～3月末・速報値）】	相談件数	のべ 2,568件	就職者数 681人
◎宇都宮新卒応援ハローワークの取扱い件数 【平成26年度実績（平成27年3月末までの速報値）】	相談件数	のべ 13,471件	就職者数2,391人

中堅・中小企業中心の就職面接会の開催

・1月19日・21日・22日 「ハローワーク小山・大卒等ミニ面接会」	参加企業のべ	10社	参加学生のべ	30人
・1月27日・28日・2月12日 「宇都宮新卒・事業所見学会付き大卒等ミニ面接会」	参加企業のべ	3社	参加学生	18人
・2月16日 「とちぎ就職支援合同面接会（学卒）」	参加企業合計	27社	参加学生	57人



未就職卒業生への集中支援2015

- ◇ 厚生労働省、文部科学省及び経済産業省は、1人でも多くの新卒者が卒業までに就職できるよう、1月20日から3月末まで「未内定就活生への集中支援2015」に取り組んでおり、1月から2月末までにジョブサポーターの支援によって、約2万人が就職しています。
- ◇ 卒業までに就職が決まらなかった場合であっても1日でも早く就職できるよう、引き続き、6月末までを集中支援期間とし、「未就職卒業生への集中支援2015」に取り組み、**卒業後もジョブサポーターによる個別支援を継続し、就職が決まるまで全力で支援を行います。**

新卒応援ハローワーク等で卒業後も継続して就職活動を全力で支援します！

新卒応援ハローワーク等においては、卒業後もジョブサポーターによる個別支援を引き続き継続するとともに、1日でも早く就職できるよう、全力で支援を行います。

ジョブサポーターによる個別支援

大学等とジョブサポーターとの情報共有による支援（大学等の協力により把握した未内定者への電話による来所勧奨や求人情報の送付など）を継続するとともに、就職活動についてのアドバイスや希望に沿った求人情報の提供などの個別支援を徹底し、1日でも早い就職を目指します。

新卒応援ハローワークの所在地・連絡先：<http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

就職面接会の開催

中小・中堅企業を中心に就職面接会を随時開催し、企業との出会いの機会を増やします。

若者を含む多様な人材と中小企業・小規模事業者のマッチング等の実施

全国47箇所に設置された地域人材コーディネート機関が、自治体・地域金融機関・大学などと連携し、地域の中小企業・小規模事業者の人材ニーズを把握して、合同企業説明会・短期就業体験・経営者や従業員との交流会などを実施することで、紹介から定着までを一貫支援します。

中小企業庁ホームページ（<http://www.chusho.meti.go.jp/hoivokin/2015/1502132712jinzai.pdf>）

さらに、ニーズに応じて無料の職業訓練や紹介予定派遣を活用し、就職を支援します。

無料の職業訓練等によるスキルアップ

求職者支援制度による職業訓練において設定される未就職卒業生向けの無料の職業訓練や企業に雇用されながら生きた技能・技術を学ぶための雇用型訓練を活用し、スキルアップを支援します。

詳しくはお近くのハローワークまでお問い合わせください（<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/>）。

紹介予定派遣を活用した正社員就職の支援

未就職卒業生を対象に派遣元での研修と派遣先での派遣就労（紹介予定派遣）を実施し、社会人としての基礎的スキルと経験を積み、派遣期間終了後の派遣先での正社員就職を支援します。

紹介予定派遣活用型正社員就職支援事業（若者キャリア支援制度）（<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000045159.html>）

～未就職のまま卒業された方に対する就職支援を継続して行います～

○ 卒業後も引き続き、新卒応援ハローワーク、ジョブサポーター等による支援を継続し、1日でも早い就職を目指します。

【未就職のまま卒業された方のうち、新卒応援ハローワーク、ジョブサポーター等の支援による就職の実績】

平成26年4月～6月：16, 531人

平成25年4月～6月：19, 755人

平成24年4月～6月：24, 663人

～ジョブサポーター等の支援による就職事例～

事例1

高校在学中は接客を中心に応募はしたものの全て不調に終わり新卒応援ハローワークに来所したDさん。本人は依然として接客希望だったが、面談で感じたこと、性格やコミュニケーション能力等を考慮し、「真面目でコツコツと最後まで諦めない性格を活かし、これからは製造業を応募してみては？」と提案し、了承を得た。本人のスキルも考慮し、一般求人は避け高卒求人を探したところ、食品製造で本人も興味をもった事業所が見つかり、応募の結果、採用が決まった。また、当事業所もこのことがきっかけで高卒3年以内の既卒者を積極的に採用していただいた。

事例2

県外の大学を卒業後、ハローワークに来所したCさん。在学中にも就職活動をしていたが、内定を得ることが出来なかった。来所当初は、落ち込んでいた様子であったが、職業相談を重ねるうちに笑顔も見られるようになり、ハローワークが実施する応募書類作成セミナーや模擬面接、バス見学会にも積極的に参加する等、前向きな姿勢がみられるようになった。そして、バス見学で訪問した製造業の総合職に応募。事前に見学をしていたことから、面接対策を十分に行うことができ、無事に採用となった。

事例3

大学卒業後3年目のAさん。アルバイト等就労経験が無く、いざ応募になると躊躇。当初心を開かず頑なに求人検索を繰り返していたが根気よく声掛けを実施。人間関係が構築された頃、小学校よりずっとといじめにあってきたことを聴取。心理サポートの利用と並行し、自身の得意分野に気づきを得てもらうため短時間就労を提案、アルバイトを開始した。その後も継続的に話を聴く中で、アルバイトを通して働くことの大変さと楽しさ、人間関係の必要性を学んだとのこと。本人の希望職種と正社員就業の意向が高まったことを確認し、面接会への参加を勧奨。面接練習を数回実施のうえ面接会に参加したところ、面接会参加企業に採用となった。

事例4

大学卒業後、大学病院の契約社員として勤務していたBさん。正社員として長期的に勤務したいとの思いから退職し、就職活動を行うもなかなか就職が決まらず新卒応援ハローワークに来所し、相談を始める。病院での勤務経験から、医療関係に応募していたが、新卒応援ハローワークで相談を重ねるうちに医療という名前だけに拘っていたことに気付き、またヒアリングにより自分の価値観や得意能力、将来展望が明確になり、一般企業にも自分のやりがいを見つめることができることに気づくことができた。業種、職種の選択と応募書類の書き方等を支援した結果、営業事務職に応募、採用となった。